



# しろやぎさんからの手紙

## 病児の保育しろやぎさんのポシェット

2020年4月 NO. 45

気持ちのよいばか陽気とともに、新年度がスタートしました。今年は新型コロナウイルスの影響で慌ただしい春となりましたが…。なにかと新しいことが始まるこの時期はワクワクドキドキ心配になったり不安になったりすることも多いですね。そんな時にほんの少し背中を押してもらえると、すごく心強い。

しろやぎさんのポシェットは、どんな時もみなさまに寄り添える存在になれたらいいなあ、と思います。



前回、前々回に引き続き、今回も『しろやぎさんからのお手紙』は、新型コロナウイルス特集です。

### 〈新型コロナウイルス感染症 (COVID-19)〉

7都府県を対象に、緊急事態宣言が発令されました。

茨城県は宣言の対象外ですが、東京都との交流人口は対象地域である埼玉・千葉・神奈川に次ぐ規模で、事実、県内の感染者数は4つのクラスター（①筑波記念病院・社交ダンススクール、②JA とりで総合医療センター、③アレーテルつくば、④ハミングハウス）を除くと、そのほとんどが都内からの流入による感染者、および家族・知人間での感染例です。

対象の7都府県へのお出掛けは自粛し、新型コロナウイルスに感染しない＆新型コロナウイルスを家族や友人知人や子どもにうつさないための行動を、ひとり一人が徹底することが求められます。また、

#### 「3つの密が同時に重なる場」に注意

- ①密閉空間(換気の悪い密閉空間である)、
- ②密集場所(多くの人が密集している)、
- ③密接場面(互いに手を伸ばしたら届く距離での会話や発声が行われる)

「3つの密が同時に重なる場」では、感染を拡大させるリスクが高いと考えられています。「3つの密が同時に重なる場」を避けるとともに、咳エチケットや手洗いなどの基本的な感染症対策を徹底することが重要です。

#### ①感染源をシャットアウト

◎ 毎朝の検温及び風邪症状の確認

発熱や、咳等の風邪症状がみられるお子さんは、登園登校してはいけません。自宅で休養させる or 病児保育をご利用ください。保育士や教職員等のおとなについても同様で、体調が悪いときはまず自宅で待機しましょう。

#### ②感染経路を絶つこと

手洗いや咳エチケットの徹底！

#### ③抵抗力を高めること

免疫力を高めるため、十分な睡眠、適度な運動やバランスの取れた食事を心がけるようにしましょう！



### 〈保育園における新型コロナウイルス感染症に関する手引き (第1版 2020年3月25日発行)〉

[http://www.jspid.jp/news/2003\\_covid19\\_1.pdf](http://www.jspid.jp/news/2003_covid19_1.pdf)

日本小児感染症学会新型コロナウイルス感染症WG作成  
ご参照ください。

現在、茨城県では感染源がわからない感染者がどんどん増加している状況にはありません。

また、新型コロナウイルスに感染した子どもで、症状が重篤になったり、基礎疾患が悪化して深刻な事態が生じている事例は、インフルエンザに比べると世界的にも少なく、日本国内でも極めて限られています。

しかしながら、自分への感染を予防することと、感染すると重篤化しやすい人への感染を防止することを目的に、手洗いや咳エチケットをきちんと行うことは子ども達にとっても大切です。

さらに、咳や鼻水やお熱などの感染症状がある場合は保育所・託児所に登園しないこと、学童保育に行かないこと、お休みに様子を見ること。これが各種感染症の感染拡大防止にとって、とてもとても大切です。

国内ではこれまでのところ、子どもの感染者から周囲に感染をひろげた事例は極めて稀ですが、大人から子どもに感染した事例は多数あり、**子どもの感染例の多くが家庭内感染です。**

新型コロナウイルス感染症は、私たち大人が正しい知識を持ってきちんと気をつければ、ちゃんと子ども達を守ることができる病気なのかもしれません。

大人の事情はさておいて、明日を担う子ども達を守るための行動が求められています。

新型コロナウイルスに罹った人達を助けるために、世界中のお医者さんや研究者の人達が、日夜、検査方法や治療法を研究開発してくれていますが、完成にはもう少し時間が必要です。

幸いにも、茨城県県央県北地域では急激な感染者数の増加はみられていません。いまはひとり一人が感染しないように、1ヶ月でも2ヶ月でも地域の感染増加を先延ばしにできるように、みんなで一緒にワンチームとなって頑張りましょう！

### 〈家族が県外から帰ってきちゃった…どうしよう?〉

「パパがお仕事で都内に行って…」

「大学の講義がなくなってお兄ちゃんが帰省してきて…」  
県外を訪れた家族と自宅でどう過ごせば良いのか、悩みますよね。そんなときの感染予防のポイントは、以下の6つです。

- ・訪問した地域での新型コロナウイルスの流行程度を確認しましょう。
- ・症状がない場合も自宅内でマスクを着用しましょう。
- ・約2mは距離を置いて生活することが安全安心です。お部屋の換気も忘れずに！
- ・トイレや洗面台などドアノブや蛇口をアルコール消毒しましょう。
- ・食事は他の家族と時間をずらします。同じ食卓を囲むと万が一の際に感染のリスクが高まります。
- ・14日間の観察期間内に症状が出現したり、体調が悪化した場合は、最寄りの保健所に電話で相談します。

流行状況 (2020 3/1~3/31 検査陽性者のみ) 対象: 当院受診者

	市 内		市 外	
	未就学児	就学児	未就学児	就学児
溶連菌	108	28	81	42
ヒトメタニューモ(hMPV)	12		5	
伝染性紅斑(りんご病)			1	1
常状疱疹			1	1
インフルエンザB	2	2		
アデノウイルス	2			

## 〈病児保育での取り組み〉

那珂キッズクリニック小児科としろやぎさんのポシェットでは、4月1日から全スタッフがマスクに加えて眼鏡、もしくはフェイスシールドの装着を行っています。今後、那珂市ならびに周辺地域で新型コロナウイルスの感染者数が増加する場合は、全員フェイスシールドの装着を行います。

しろやぎさんのポシェットをご利用の際に使用される子ども用マスクが入手できない等のことがございましたら、朝の診察時に看護スタッフにご相談ください。

しろやぎさんのポシェットには、全部で6つのお部屋があります。病気や感染症毎にお部屋を分けて、隔離してお預かり致します。インフルエンザのお子さんでも、ノロウイルスのお子さんでも、水ぼうそうのお子さんでもご利用いただけますが、**現時点では指定感染症である新型コロナウイルス感染症のお子さんにはご利用いただけません。**

しろやぎさんのポシェットでは、開設以来、平時より消毒用アルコールや次亜塩素酸水もしくは次亜塩素酸ナトリウムによる保育室等の消毒を行っています。室内環境の消毒は、病院のこども用病室の水準です。また、ご利用のお子さまは保育スタッフと一緒に手洗いと共に随時医療用の手指消毒アルコールジェルによる手指消毒を行っています。体質等により手指消毒アルコールがご利用頂けないお子さまにつきましては、他の消毒液をご用意いたしますのでお申し出ください。

昨今、医療機関でも消毒用アルコール製剤の入手が難しくなっています。今後の入荷の状況によりましては、一時的に以下のアルコール製剤を代替品として使用させていただきます場合があります。予めご了承ください。

メイリの 65% 明利酒類株式会社(茨城県水戸市)  
[www.meirishurui.com/online/vodka65c/](http://www.meirishurui.com/online/vodka65c/) 現在販売中  
 アルコール 77 菊水酒造株式会社(高知県安芸市)  
 4月10日発売

これらの商品は消毒や除菌を目的に製造されたものではありませんが、消毒用アルコールと同等のアルコール成分を含む商品です。ご家庭で消毒用アルコールの代替品としてご使用いただくことを推奨するものではありませんが、医学的には消毒用アルコールと同等の効果が期待できるものと考えます。

## “ひたちなか市もご利用料金助成開始”

2020年4月から、那珂市に加えてひたちなか市もご利用料金の公費助成対象になりました。

- ◇那珂市 or ひたちなか市にお住まいのお子さんの保育料  
 終日ご利用 2200円 半日ご利用 1320円
- ◇上記2市以外にお住まいのお子さんの保育料  
 終日ご利用 3300円 半日ご利用 1980円
- ◇給食 1食 500円  
 (希望者のみ お弁当のご持参もOKです)

病児保育は、幼児教育・保育の無償化の対象事業となっています。

- ◇生活保護世帯・市町村税非課税世帯のお子さんのご利用に際してはご利用料金の減免(¥0)がございます。詳しくはお住いの市町村担当窓口にお問い合わせ下さい。
- ◇ご利用には事前の登録が必要になります。年間登録料 ¥5000円(毎年登録月に更新)を添えて、那珂キッズクリニック小児科の受付でお申し込みください。ご不明な点は、スタッフにお尋ねください。

お問い合わせやご相談は  
 那珂キッズクリニック小児科  
 病児の保育しろやぎさんのポシェット  
 Tel : 090-2542-5630

茨城新聞  
 2020年4月8日記事

### 病児保育施設の相互利用で協定 ひたちなか市と那珂市

ひたちなか市と那珂市は2日、両市にある急な発熱などの病児保育施設にもを預かる病児保育施設について、市内外の利用者とも同料金で利用できる協



定を締結した。市外の利用者の負担を減らすことも、子育てしながら働く親の利便性を高める狙い。ひたちなか市副市長の座談会(左)と、先崎北野座談会(右)が協定書にサインしている。協定により、市内外の利用者の負担を減らす。市外からの利用料金は、市内が国の補助金を利用して負担する。協定は、1日2100円(5時間以内)、1260円(12時間以内)、2200円(4時間以内)1320円(半日)で利用できる。同日、大谷市長は、協定に、市外からの利用料金を減らすことも、子育てしながら働く親の利便性を高める狙い。ひたちなか市副市長の座談会(左)と、先崎北野座談会(右)が協定書にサインしている。協定により、市内外の利用者の負担を減らす。市外からの利用料金は、市内が国の補助金を利用して負担する。協定は、1日2100円(5時間以内)、1260円(12時間以内)、2200円(4時間以内)1320円(半日)で利用できる。

## “病気の時でも楽しく”

生まれたての赤ちゃんは、お母さんのおなかのなかで感染に対する免疫をもらって生まれてくる為、新生児期～乳児期早期はお熱を出すことは稀です。生後6ヶ月～1歳を過ぎた頃から、お友だちと遊んだり、集団生活が始まったりすることで、様々な感染症と遭遇して、お熱を出したり風邪をひいたりすることが増えてきます。

生後2か月からワクチン接種をスタートするのも、罹ると重症になりやすい感染性の病気を防ぐことが目的です。保育園・幼稚園入園までに、スケジュール通りにしっかりとワクチンを接種しておきましょう。また、病気に罹ってしまった時のことを想定して、入園前に病児保育のご利用登録をしておかれると安心ですね。

しろやぎさんのポシェットは、お子さんがお熱をだしたり、怪我をしたり、体調を崩して保育園や幼稚園や小学校をお休みしなくてはならない時にお父さんお母さんにかわってお子さんをお預かりする場所です。

対象は生後8週から小学校3年生までのお子さんです。未就園のお子さんも、様々な障害や基礎疾患をお持ちのお子さんもお預かりいただけます。ご相談ください。



お迎え  
 看護師から病状やご家庭でのケア方法などをお伝えします。  
 お会計が済んだら病児保育室にお迎えをお願いします。